

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



さとり 伊集 悟 議員

■東小体育館の照度不足の改善と通学路の安全対策を！

問 西原東小の体育館が暗いとPTAと部活チームから改善要望がある。私も式典出席時に感じている。現状把握は。

教育部長 設置から13年経過し、天井のLED24個のうち5個が切れている。



琉球銀行西原支店裏に新たに舗装された横断指導線とグリーン舗装

問 その5個を直せば明るくなるのか。ならない場合はどうする。
教育総務課長 5個の取替えと残りのLEDも経年で照度も下がっているので取替えが必要だと考えている。

問 4月に嘉手刈自治会長と危険な通学路への安全対策を要請した。保護者からも早期対策を求める声強い。今後の対応は。
土木部長 グリーンベルト（カラー舗装歩道）は、随時設置できるよう努めていきたい。

問 先生方はデジタルドリルで子どもたちの学習状況を分析し、授業改善に生かしているか。
教育総務課主幹 個人の得意不得意のみならず、クラス全体の理解度を詳細に分析が可能で、児童一人一人の

■子どもの長所伸長・苦手克服に有効なデジタルドリルのフル活用を！

問 小中で使っているAードリルは習熟度が低い子供たちに非常に有効とのエビデンスを紹介した成果は出ているか。
教育総務課主幹 Aードリルは習熟度に応じた問題が自動的に出題され、苦手分野の克服や基礎基本の確実な定着をはじめ、解ける楽しさを実感し、学習意欲の向上や家庭学習の定着にもつながっている。

■これまで提案してきたLINEの機能拡張に期待する！

問 LINEを使った住民票の申請、パブコメやアンケート、防災無線の内容通知、粗大ごみの申請、道路の不具合、外灯切れの通報、不法投棄の通報はできないか。
総務課長 パブコメや町民アンケート、防災無線の内容通知、通報機能は運用が可能。その他については今後考えていきたい。

その他の質問

- 本町の平和月間・平和教育
- 高齢者の外出機会の創出
- 防衛省の補助メニューの活用

■施政方針について聞く

問 フレックスタイム制の導入について町長の見解を聞く。

総務部長 フレックスタイム制の導入については、職員の柔軟な働き方を推進する上で有効な取組みだと考える。国や県が先行して導入していることから、その動向について調査したい。



あらた そうしん 新田 宗信 議員



水道料金の改定

135円70銭への改正が令和9年3月1日から適用される見通しから西原町の水道事業会計の収支にも影響があると考えている。

問 役場窓口の受付時間の短縮について、どの様に合意形成を図ったのか、住民サービスの低下にならないか問う。

町長 サービスの低下ではなく、町民サービス向上のために実施する。開始後にアンケートを実施し、成果や課題について整理していきたいと考えている。

問 農業委員会会長の議会出席がこの4年間一度もなく議論に

よる農業政策の視点を共有できない。出席できない理由を聞く。

農業委員会事務局長 会長から「所用により欠席」との報告で議長へ欠席の届け出をしている。

問 水道料金の改定について1m当たりの買取価格の見直しについて見解を聞く。

建設部長 県企業局の水道料金見直しによる改正に伴い、1m当たり

問 負担付贈与または寄付行為として指定寄付または企業版ふるさと納税との関りについて見解を聞く。

総務部長 「負担付贈与および負担付寄付」とは寄附や贈与を受ける代わりに、自治体が法的な履行義務を負うもので、「指定寄付」は、寄附に対する法的な義務が発生せず、寄附者の意向に基づき、自治体が活用するもの。「企業版ふるさと納税」もこの指定寄

- 二元代表制について
- 小波津川に設置している人道橋の開放予定について
- 企業鉄工機の新設予定道路整備について
- 地産地消について
- 観光PRR振興事業について
- 消防・防災体制等の確立について
- 環境保全対策の推進について
- 西原町まちづくり基本条例について

その他の質問

- 地域公民館等の補助金増額について
- 認可地縁団体としての役割について
- 自治会所有の共有名義について
- 教育行政について
- 事業所の指定「LINE」について



なか まつ つとむ 仲松 勤 議員

■18歳（高校生）までの医療費無償化実現へ

問 こどもの健康確保、貧困の連鎖防止、安心して子育てできる環境づくりをどう位置づけるか。

福祉部長 こども医療費助成制度の拡充は保護者の経済的事情により受診タイミングが遅れることがないよう

■学校教育とラーケーション制度導入について

問 出欠の扱い、通知表、調査書、内申、受験及び進学との関係と、学びの確認方法を聞く。

教育部長 県の答申と同様に欠席扱いはしない。通知表、調査書、内申、受験及び進学も影響はないと考える。学びの確認は義務付けない。

■生活保護制度は最後の砦！町民の権利！

問 被保護世帯数と人員、高齢者世帯か母子世帯かなどの構成を聞

く。また生活保護の主な支給項目、県・町の支給額の割合を問う。

福祉課長 令和6年度の被保護世帯数は487件、被保護人数は601人。なお保護開始件数や却下件数等については公表されていない。生活保護の支給項目は生活扶助・住宅扶助・医療扶助・教育扶助・介護扶助・出産扶助・生業扶助・葬祭扶助の8種類。支給額割合については国が3/4、県が1/4で、町負担はない。

■命を守る防災計画について

問 計画について住民への周知は、計画は作成で終わりでなく住民に理解され初めて機能する。内容の公表や住民・議会への説明の場を設ける考えはあるか。

総務部長 地域防災計画のHPへの掲載、概要版を全世帯に配布し内容

も含め一定の理解はあると考える。実際行動については住民が自らの事として主体的に動くことが不可欠と考える。説明会等の開催予定はないが、住民に理解されて初めていざというときの行動につながれるため、引き続き広報誌やHP等で繰り返し周知を図ってきたい。



その他の質問
○学びと成長のため、3学期制度の見直しについて

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



まえ 光信 議員

■成年後見制度について

問 認知症や知的障害など判断能力が不十分な人の財産管理や生活を支援する成年後見制度で本人や親族に代わって、居住地の市区町村長が利用開始を家庭裁判所に求める「首長申し立て」が2025年、制度開始されたが、西原町の現状はどうなっているか。

■町政運営全般について

問 西原町の教育行政を担う新しい教育長の就任、大いにその手腕に期待する。そこで、就任にあたっての所信と、西原町の抱える教育行政の課題等に対する意気込みを聞く。

教育長 こどもたち一人ひとりに寄り添い、誰一人取り残されない教育の実践。地域の多様な社会教育力を最

福祉部長 本町の成年後見制度首長申立て件数は、令和5年度1件、令和6年度1件、令和7年度2件となっている。

■マンホール蓋の異音について

問 多くの県道でマンホールの蓋が車を通る度に「ガタガタ」と音を立てていて、就寝時にびくびくして起きたりする旨の苦言が、多くあるが、その対策はどうなっているか。

建設部長 町内道路には、多数のマンホールの蓋があり、それぞれ管理者が異なるので、車両通行時の音が発生する箇所については、情報提供があれば調査を実施し、各管理者で緩衝材の設置及び蓋の取り換等の対応を行っている。



路面のマンホールのガタツキへの対応は？

■池田ハイツ自治会について

問 同自治会では自治会が1ヶ月3,000円だという。が、2,000円は下水処理費に充てると言うが、その件について町の援助は出来ないか。

建設部長 池田ハイツ自治会では、汚水処理の方法として集中浄化槽を使用しており、一般個別浄化槽と同様に維持管理費は使用者が負担するものと考え、下水道使用で賄っているため、下水道事業者からの援助はできない。

■中学校卒業生の進路について

問 去る3月、西原町の両中学校の卒業生の進路はどうか。

教育部長 西原中では総数201名、内訳は、県内公立170名、県内私立6名、県外4名、高専3名、その他進学1名、就職3名。東中で総数183名、県内公立161名、県内私立16名、県外2名が進学し、就職1名その他未定6名となっている。

その他の質問

- 西原町議会議員の報酬額について
- 新教育長の決意の程について
- 西原町の教育の可能性について
- 西原町づくり支援の会について

■「西原町特別報酬等審議会」の町長への答申があった。その内容と町長の対応、対処は。

町長 令和8年4月の開催で、物価高騰による社会情勢の考慮した上で、議員報酬及び町三役の月額を見直すことが適当であるとの答申を受け、町当局としては、審議会の答申を尊重していきたい。



き な 昌盛 議員



問 今年度各部の入札等の外部発注事業予定の事業数・事業名、予算、時期は。

建設部長 令和8年5月13日に商工会にて事業者向け説明会を行い、土木課、都市整備課、上下水道課、産業観光課、教育総務課、文化課の6課で、工事4件、委託37件、合計77件。

■4年前、予算編成緊急アクションプラン（第二次）が終了し、財政状況改善がある程度なされてきたと考える。今後の見通しは。

総務部長 各年度で歳入不足が見込まれ、令和9年度約5億7,600万円、令和10年度約7億2,300万円、令和11年度約5億9,300万円となり、決して楽観視できない。

その他の質問

- 「国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用推進協議会」の動き、町への情報提供は

大限に活用した3つの柱、一つ目が安心して学べる場づくり、二つ目は自己有用感の醸成、三つ目が何でも挑戦できる雰囲気づくりを掲げる。喫緊の課題は、不登校児童生徒の増加、特別支援教育の充実が挙げられ、新たに校外自立支援教室の設置、特別支援教育アドバイザーの各校への配置を行っている。



誰一人取り残されない教育を

■オンライン手続60事業実施されて、5年間経費の動向について問う。

総務部長 令和3年度約21億6,700万円、令和4年度約22億6,700万円、令和5年度約22億6,500万円、令和6年度約24億3,800万円、令和7年度約25億4,500万円。

■来庁者が減っている現状だが、窓口業務の人員費は減っていない。どう考えているか。

企画財政課長 開庁時間変更については、今は5時15分まで窓口を開けているので、効果としては見えにくいですが、開庁時間変更後に、経費削減が見える形で進めていく。



おお 好弘 議員



■開庁時間9:00～16:00の対応について

問 町民への周知の現状とオンライン事業の達成度は。

町長 役場庁舎のポスター掲示、来庁者へのチラシ配布、町ホームページと町公式ラインで配信、マスコミへの情報提供等。オンライン申請につい

問 時間変更で、年間600万円の経費を削減という積算について問う。

総務部長 職員の平均時給2,107円を用いて算出。管理職を除く職員が月1時間の時間外勤務を減らした場合、月約50万円の12か月分で約600万円の削減となる試算。



西原町役場、開庁時間変更のチラシ（10月1日より実施）

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



議員 山城 勝貴
やま しろう たかし

■身寄りのない高齢者の支援充実を

問 身寄りのない高齢者への支援拡充のため、生前の入院・施設入所手続きから、死後の葬儀・納骨といった「死後事務」までを、公的なサポートとして包括的に提供する新たな制度が創設されるとされる社会福祉法が改正される見通しだ。改正に伴い具体的な

にどのような事業が想定されるのか。
福祉部長 具体的には日常生活支援、医療機関への入院・退院手続、入院中の物品準備、緊急時の対応、死後の事務、それに遺体引き取り、遺品整理、葬儀、埋葬などの事業が創設されている。

問 身寄りのない高齢者の把握状況は。
福祉課長 身寄りのない高齢者の把握は実質できていないが独居老人世帯数は押さえている。

■福祉サービスの市町村格差改善を

問 障がい者の移動支援について、2割負担から1割負担へ変更できないか改めて聞く。
福祉部長 財政状況を考慮し、安

定的に事業を継続するため2割の負担をお願いしている。
問 新年度予算編成時、この件に関してどのような調査、検討が行われたのか。
福祉部長 福祉部全体として、子ども医療費、保育、学童等の要望もある。優先順位をつけて注視したい。

■不登校支援、より地域と連携した取組みを

問 不登校支援について、各自自治会が展開しているこどもの居場所との連携状況は。
教育総務課主幹 具体的に自治会のこどもの居場所とは連携は行っていないが、個々の実態に応じて様々な居場所があるのは非常に重要だと思っ



その他の質問
○地域福祉計画について
○特別支援教室について

■トップセールスを質す

問 宮崎防衛副大臣への要請内容を聞く。
町長 本町には、米軍基地が存在しないが普天間飛行場に起因する軍用機等が宅地上空を飛行している。住民の生活環境を守るために特定防衛施設関連市町村への指定について宮崎防衛副大臣へ要請を行った。



議員 比屋 久満
や び く みつる

担感や体験活動格差について懸念があった。しかし家族で過ごす時間を確保するため県立高校で実施されている家族休暇制度の導入は必要ではないかと考えている。
問 教育長の見解を聞く。
教育長 家庭教育の日として位置付けて推し進めるとするのは、非常に有効だと思っているので、前向きに進め

問 掛保久地内の町道が隣地と1mの段差があり安全策の要望があるが見解を聞く。
建設部長 可能な限り早期にガードレール等の落下防止策を内部で検討したい。

■手こたえと成果を聞く。

町長 防衛施設周辺の環境整備等に関する法律第8条に基づく民生安定助成事業の活用について提示があり、今後活用出来るように検討したい。

問 今後の、超党派議員団との要請行動の考えを聞く。
町長 超党派での要請について

は、町の課題事項が一步でも前進出来れば前向きに検討したい。6月15日、16日に東京出張が有るのでぜひ同行したい。
ラーケーションについて質す
問 反対する理由を聞く。
教育部長 これまでは学校への負

■道路行政を質す

問 小波津川沿いの片側通行から交互通行の時期を聞く。
建設部長 交互通行の切替え時期は、7月末を予定している。

建設部長 昨年度に工事着手前の磁気探査業務を完了し、今年度工事を完了する予定。
その他の質問
○移動式防犯灯について



議員 儀間 駿太郎
ぎ ま しゆん たろう

■西原東小中学校の建設と施設の維持管理について

問 西原東小中学校の現在の進捗状況と今後のスケジュール、財政規模は。
教育部長 令和7年度の改築基本計画に基づき、民間活力導入可能性調査を進めている。PPP/PPF事業



西原東小中学校の建て替え建設、進捗状況は？

問 学校施設の修繕・維持管理における優先順位と物価高対策は。
教育部長 児童生徒の安全確保を最優先し、費用対効果などを総合的に勘案する。また、長寿命化計画を見直し、将来負担コストの軽減と予算の平準化を図っていく。

■通学路の安全対策と人材育成について

問 通学路の安全対策における現在の課題と今後の取組みは。
教育部長 子ども一人ひとりの登校ルートを完全に把握する難しさが課題。今後は地域やPTA等との連携をさらに強化する。
教育総務課主幹 保護者と一緒に下校しながら危険箇所を確認する取組みなどを実施している。

問 地域で活躍する方々と連携した人材育成についての見解は。
教育部長 地域ぐるみの人材育成が必要不可欠であり、多様な資源や社会教育力を最大限に発揮することが重要である。

■財政運営と公共施設の包括管理について

問 次年度予算獲得に向けて県や国とどのように調整していくか。
町長 これまでの補正予算頼みではなく、必要な財源を「当初予算」として確実に獲得するよう、強い要請活動を行っていく。
問 物価高による維持管理費等の増加に対する考えは。
副町長 専門的な見地からの予防保全を重視して建物の長寿命化を図ることと、結果的に将来の多額な更新コストを圧縮していく。

その他の質問
○児童生徒の派遣費補助について
○行政のデジタル化について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



い けい ひろ こ
伊 計 裕子 議員

ナフサ不足への対応は？

問 医療用手袋や人工透析に必要な器具など資材不足が言われているが、町内の医療機関への影響と対応について聞く。

福祉部長 町内医療機関からナフサ不足に対する具体的な支援等についての報告はなく、町独自の影響調査や

対応は行っていない。

問 町独自に医療機関へ調査するということとは、検討していないのか。

健康保険課長 国が医療機関の供給状況の相談窓口や情報提供窓口を設置し、情報集約をしていると考えているので、町独自の調査は検討していない。

問 さまざまな業種に影響があるが、町内企業への影響と対応について聞く。

建設部長 町商工会にも確認したが、町内企業からナフサ不足に関する相談はまだない。今後も商工会と連携しながら、町内企業の状況を確認したい。



西原町商工会

児童の待機児童への対応は？

問 放課後居場所緊急対策事業の実施状況を聞く。

福祉部長 町内3カ所で実施し、27名の待機児童の受入れを確認している。

問 27名の待機児童は受入れたが、70名待機児童がいるとのこと。その対応を聞く。

こども課長 児童館、特に坂田と東児童館の来館が非常に増えている。来館児童に対して、夏休みは、お昼時間の開館も含めた検討を行っている。

その他の質問

- 平和行政について
- 指定ゴミ袋の現状、供給不足になった場合の対策について
- 学童施設の修繕やキャリアアップ処遇改善への検討
- 今年度予算・予定公共事業の進捗状況について
- 公契約条例作成への検討

西地区の鉄塔移設工事が始まるが

問 施工期間は、2基×3年で、6年という認識で良いか。

都市整備課主幹 2基で3年の予定となっている。

問 事業期間を7年延長し、進捗率は、どの程度上がるのか。

都市整備課主幹 令和16年3月31日



ま え しろ てつ
真 栄 城 哲 議員

問 特別職報酬等審議会へ、町が独自資料を審議会に提出したのか。求められたのか。

総務課長 前回審議の振り返りや総合的に勘案し審議を行うということで提出した。求められてはいない。

問 議長が陳情した際、答申が書かれたものがあつたはず。金額と共に。事前に数名の審議委員に接触していると聞いている。町長これは誘導にあたらないのか。

町長 話が確かか知らず、誘導かどうか私にもわからない。

良しも悪しきも、町民の知る権利

問 令和6年度決算において、町長の決裁を得ず事業を進め、補助金の支払いまで完了したと監査員より指摘を受けた。広報にしほらに掲載し

問 重要な内容であり、そこをちゃんと載せない。今後も伏せるのかと心配だが。

総務課長 透明性ある行政運営を図るうえで、しっかりと発信すべきと考えている。

ラーケーション制度の導入について

問 本町の取組みを聞く。

教育部長 現在家族休暇制度の導入に向けて、仕組み作りが出来ないか取り組んでいる。



その他の質問

- 坂田小学校 西原南小学校の指定校区員直について
- 西原町地域商品券配布事業について
- 兼ヶ安金線制限速度20キロ廃止について

教員の負担軽減のためのスクールロイヤー制度導入について

問 南風原町では、2020年からスクールロイヤー（以下SL）を配置している。同町は、利点について法的な観点からのアドバイスで対応の方向性が明確になることや教員の負



おお しろ せい いち
大 城 誠 一 議員

意見 50億円を4億円で割つても工期内で完了しない。早い段階で地権者説明をやるべき。



西原西地区の鉄塔移設について

審議会の委員への誘導では!!

担軽減をあげ、デメリットは特にないとしている。現在不登校の児童生徒に関することや、非行や暴力、いじめ事業、保護者からの要求に対応しているとのこと。教育部長は他の議員のSL制度についての質問に対し、顧問弁護士で足りるとの答弁だったが、SLと顧問弁護士との違いについて聞く。

教育部長 顧問弁護士は自治体全体の行政運営が対象であり、主に行政側の立場に立った法的リスクの回避や事後対応も担う。対してSLは、学校が抱える課題に対して児童生徒の最善の利益を守るため学校と保護者の間に、中立的立場として学校へ法的な助言を行い、また事業の未然防止や児童生徒への授業、教職員への研修等も行う。

問 導入経費について聞く。

教育部長 導入している市町村に確

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



なが はま
長浜 ひろみ 議員



■スクールロイヤーについて

問 学校や教育委員会が抱えるいじめや不登校、保護者対応などの法的課題について専門的な助言や研修を行う学校弁護士と呼ばれるスクールロイヤーについて、本町の導入の必要性を問う。

■南児童館へ折りたたみ式おむつ替え導入

問 西原南児童館へ折りたたみ式おむつ替えベッドを導入の声がある。他児童館へも折りたたみ式おむつ替え導入の必要性のアンケートも必要では、導入も必要であると考えるが問う。

総務部長 現在弁護士へ相談を要する事案は、町の顧問弁護士を活用し、相談等を引き受けている。現段階では、引き続き教職員の負担を軽減するため、迅速に顧問弁護士を活用できる体制を構築し、学校を支援していきたい。今後、スクールロイヤーの導入については近隣自治体の状況や費用対効果、弁護士確保に係る経費などを調査研究していきたい。

福祉部長 西原南児童館より利用者の方から、折りたたみ式おむつ替えベッドがないことで不便という意見がある旨を確認している。今後導入に向けて検討する。西原南児童館以外の3館においても、おむつ替えベッド導入の必要性について、アンケートを実施したい。

環境安全課長 自治会として要望があれば一緒に警署に要請をしていける、自治会長に要望書の提出をお願いしている。



西原ハイツ自治会前に横断歩道を！

■西原ハイツ自治会前に横断歩道を

問 夏休みに西原ハイツ自治会事務所で、6時半からラジオ体操をやるが、そこは町道でもある。町民より横断歩道と、自治会手前の書道教室前に徐行のマーク設置を要望する声がある。自治会からの要望がなければ設置できないのか。

- その他の質問
- こともの貧困対策について
 - 物価高騰について
 - 地域課題について

西原町 議会事務局の ホームページへ ようこそ！



<https://www.town.nishihara.okinawa.jp/life/5/19/>



西原町議会のホームページでは、議会の仕組みや議員紹介等をはじめ、各議員の一般質問を動画で見ることができます。

また、定例会や臨時会の日程や内容、結果など、さまざまな議会の情報がいっぱい！ぜひご覧ください！

議員紹介



動画配信

